

# 100 下之一色城址

天正の初め、前田種利の築城とされる。その子長種、定利と共に蟹江城主佐久間正勝に属した。小牧長久手合戦の際は、滝川一益の調略により信雄方から秀吉方に寝返り、織田・徳川軍に攻められ落城、長種は降伏し、種利・定利は斬首された。

**関係武将等** 前田種利（まえだたねとし）

**住所** 名古屋市中川区下之一色町字権野107（正色小学校）

**アクセス** 名古屋市市バス「一色大橋」停、西へ400m、徒歩約5分。

**目印等** 市立正色小学校の敷地内にあり。

**入場料** 無料

**トイレ** なし

**駐車場** なし

**休業日** なし

**お問い合わせ** なし



## 近隣のおすすめスポット

### 圓乗寺

**住所** 名古屋市中川区富田町千音寺3990

第61代朱雀天皇時代の天慶2年（939）創建の日蓮宗（天台宗より改宗）の寺で、当初は千如山音教寺と称する。文明元年叡山の学徒による桑名妙蓮寺（現在の寿量寺）焼き討ちの余波を受け七堂伽藍が灰燼に帰し、宗徒も一時離散するも、日意上人の努力により復興し、寺号を安住山圓乗寺に改める。

**戦国寄り道  
クイズ**

Q100. 降伏した前田長種がその後頼った武将は？

- イ. 山内一豊      ロ. 蜂須賀小六      ハ. 前田利家